

大阪市

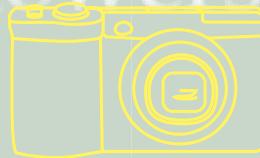
みどりの ウォーキング コースマップ



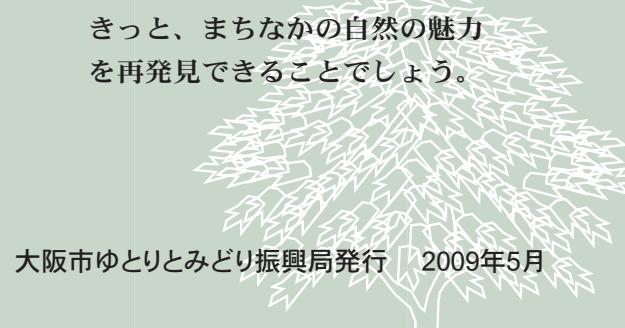
みやこじまく

都島区

Green Ab!



大阪市内の花と緑の名所を巡る
ウォーキングマップです。
マップを片手に、ゆっくりと樂
しみながら歩いてみて下さい。
きっと、まちなかの自然の魅力
を再発見できることでしょう。

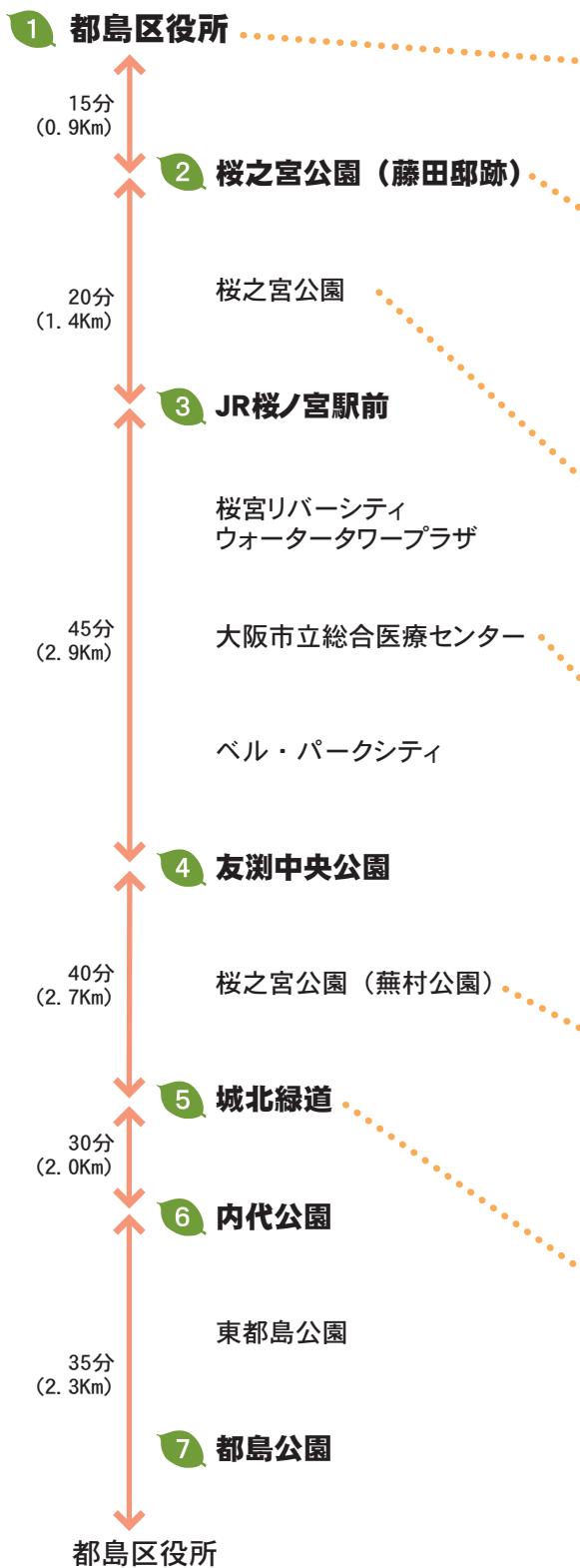


大阪市ゆとりとみどり振興局発行 2009年5月

都島区

川沿いの風景を愛でながら桜の通り抜けを楽しもう!

都島区は淀川・大川に面したリバーフロントの都心に近い住宅地として再開発が進む"まち"です。しかしあつては京と大阪を結んだ交通の要衝であり歴史を伝える史跡が今も残ります。本コースは大阪を代表するリバーサイドパークの桜之宮公園や淀川河川公園を通りながら新しくできた"まち"や史跡を巡ります。春の大川は見事なまでの桜で染まります、是非お出掛け下さい。



トータル所要時間 3時間05分 (約12.2km) ※所要時間は目安です

都市部の「ヒートアイランド現象」の対策として、平成19年に区役所の東面に壁面緑化がつくりました。建物の表面温度の低下・騒音低減・大気浄化などの効果を目的として、スイカズラやカラオナジャスミンといったいくつかのツル性植物で壁面を覆っています。

大阪経済の基礎を築いた実業家藤田伝三郎男爵の邸宅跡です。戦後長らく放置されていましたが、平成12年に復元・修復されました。明治期の格調高い庭園と、キリシマツツジ、ツバキ、シャガ、ヤマブキ、モモ、ヤエザクラ、ウメなど美しい季節の花を楽しむことができます。一度は訪れてみたい公園です。

大川の毛馬洗堰から天満橋に至る4.2kmの川沿いの公園です。遊歩道には桜並木が続き、造幣局の"桜の通り抜け"とともに大阪を代表する桜の名所として多くの花見客で賑わいます。川越しに見るピンクの帯はどこまでも続きそれは見事なもので。

訪れる方々にゆとりとやすらぎを提供しようと病院全体を多くの緑で包みました。センター棟の屋上にはハナミズギ、イロハモミジ、サザンカなど季節の草木が植えられ四季を楽しむことができます。大阪府の「みどりの景観賞」を受賞。

毛馬は江戸時代の俳人・与謝蕪村の生誕地で、桜之宮公園の北の玄関として「蕪村公園」ができました。ここからはじまる桜之宮公園は水都・大阪を代表するウォーターフロントとして、散策・休息・スポーツ・レクリエーションと幅広く市民に親しまれるリバーサイドパークです。

城北公園通りから淀川河川敷までの700mの緑道です。桜が多く植えられ春にはとてもきれいです。クヌギやアラカシなどがあり、どんぐりなどが秋の楽しみです。遊具やベンチ・休息所もあります。端から端まで歩くとちょっとした運動になります。



発行日 : 2009年5月
発行元 : 大阪市ゆとりとみどり振興局
〒559-0034 大阪市住之江区南港北1-14-16
大阪ワールドトレードセンタービルディング17F
tel. 06-6615-0963
<http://www.city.osaka.lg.jp/yutoritomidori/>